

オンラインプレゼンに足りない物

オンラインプレゼンに足りない物



非言語コミュニケーション

OPEN HACK U
2020 VOL.2
teamFlag



OP
202
tea

資料と発表者が別々
発表者が小さい
身振り手振りが伝わりづらい



Side by Side

ハンドジェスチャーを使った新しい画面共有の方法

資料と発表者の共存

この画面が僕たちの作った
システムです

カメラからHIGを認識して資料を操作
資料と発表者を並べて表示

自由なウィンドウ操作

動かす

拡大・縮小

しまう・だす

資料と発表者を並べて大きく表示
PCから離れてプレゼン

オンラインでも身振り手振り

技術



掌と手の骨格の検出モデルを使用



TensorFlow

元の画像→掌を検出→手の骨格を検出

PyTorch

機械学習(NN)

ジェスチャーを検出

OpenCV

画面の表示

Side by Side

ハンドジェスチャーを使った新しい画面共有の方法

プレゼン資料と発表者の共存
手が自由に使え、人を大きく映す

効果

- ・ 手がポインタデバイスの代わりになる
 - ・ 手が自由に使えるようになる
 - ・ PCから離れられる
 - ・ 複数ウィンドウで補足の資料等も出せる
 - ・ 人と資料のサイズ比、位置を自分で決められる
- ・ プレゼン資料と発表者が並べて大きく映すことができる
- ・ PCから離れてプレゼンできる
- ・ 手が自由に使える
 - ・ 非言語コミュニケーションを促すことができる